

『肺線維症合併肺胞蛋白症に対する臨床研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 肺繊維症合併肺胞蛋白症に対する臨床研究

【研究責任者】 内科 専修医 岡森仁臣

【研究の目的】 NHO 近畿中央呼吸器センターにおいて、肺胞蛋白症に合併した肺線維症の臨床経過を報告する

【研究の期間】 研究許可日～2023年12月末日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2008年から2020年6月末日までに当院で診断したPAPのうち肺線維症を合併し抗線維化薬を投与された方。

●研究に用いる試料・情報の種類

診療録から臨床データ、画像（レントゲン、CT）所見、気管支鏡検査所見、VATs所見、剖検所見、治療内容、治療経過等を集積する

- ① 患者基本情報：性別、年齢、身長、体重、喫煙歴、診断時の症状
- ② 疾患情報：当院にてPAPと肺線維症を合併し、抗線維化薬を投与した症例
- ③ 方法：当院にてPAPと肺線維症を合併した症例につき、診療録から臨床データ、画像（レントゲン、CT）所見、気管支鏡検査所見、VATs所見、剖検所見、治療内容、治療経過を集積し、両疾患の活動性の関係、治療内容臨床経過の関係について後方視的に明らかにする

【研究の資金源】

対象症例の検査は保険診療で行われるもので特定の研究費を要しない。抗GM-CSF自己抗体やその他のバイオマーカー測定、論文化等に関わる費用は厚生労働科学研究費「びまん性肺疾患に関する調査研究班, 肺胞蛋白症分科会」の外部研究及び院内の研究費を用いる。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんので、利益相反はございません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構近畿中央呼吸器センター 内科
〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180 番地
TEL (072) 252-3021 (代)
内科 専修医 岡森仁臣